

・R 財団委員会…小林和也委員長

今年は地区の委員会に出向していますので、出来るだけ武田副委員長の手伝いに回りたいと思います。今年は水原中学校の中庭プロジェクトについての財団への申請業務を臼井幹事にやってもらっています。

臼井幹事

委員長ひとりで、委員会活動を行えるわけではありません。水原 RC の会員が永松会長を筆頭に一丸となって各活動を推進していけるようにご協力をよろしくお願い致します。

風間ガバナー補佐の講評



各クラブを回り状況を見てくるとともに、ガバナーに聞いてみたいことを吸い上げて報告するというのも私の役割です。

まず、水原 RC は会員の年齢が若いということに驚きます。57.5%が60歳未満で、あるクラブは34.2%が60歳未満です。第一分区では若さで一番です。また長年続いている会員もしっかりと頑張っているということでもあります。

さて、ガバナーへの質問ですが、あるクラブでは財団の補助金を使い残しがあるのを

もう一度使いたいという意見がありました。が、残念ながらそれは出来ないということです。逆に南雲ガバナーから、「なんで増強がうまくいっているのか」と聞かれるかもしれません。あと、第一分区では女性が多いです。そこで女子会を設けたらどうかという案もでております。

去年からラーニングを積極的に実施していくことになり、12、3回長岡に行って研修を受けました。そこで各クラブでラーニング委員会を作っているか聞いて来るようにと言われていました。そういう体制を作りたいということです。

また今年はまとめて公式訪問を行ってきたいとのことです。第6分区ではIMと一緒にやっているそうです。第1分区では各クラブが性質が様々なのでなかなか難しいです。